



10/18
金曜日

芳賀東小学校 人権教室

芳賀東小学校で、人権教室が行われました。この教室は、子どもたちの優しい心や思いやりの心を育てる「人権の花運動」と併せて行われています。人権擁護委員の阿久津さんからのお話のあと、人権擁護委員の皆さんがナレーションを行う電子紙芝居が上演されました。児童らにとって人権について考える良い機会となりました。



10/28
月曜日

認定こども園のぶ幼稚園
栃木SCサッカー教室

認定こども園のぶ幼稚園で、栃木SCの指導のもとサッカー教室が行われました。準備運動からボールを使い、慣れないボールさばきに戸惑う子もいましたが一生懸命に取り組みました。園児らは、サッカーとして取り組むだけでなく、ボールを使ったさまざまな動きによって、楽しみながら運動能力を伸ばすことができました。



10/28
月曜日

芳賀南小学校 稚魚の放流

芳賀南小学校の3年生が稚魚の放流を行いました。野元川を愛する会の皆さんのご協力の下、生き物の命を大切に、魚が生き続けられるようなきれいな川にすることを目的として、毎年行われています。児童らは、バケツに入ったウグイの稚魚約1,000匹を優しく野元川へ放流し「生き物が住みやすい、きれいな川になりますように」と願いました。



10/16
水曜日

認定こども園のぶ幼稚園
交通安全教室

認定こども園のぶ幼稚園で、交通安全教室が行われました。この日は、栃木県の交通安全教育車「マロニエ号」が園を訪れました。園児らは、道路の渡り方や信号の色について、職員の間いかけに手を上げたり、大きな声で答えたりしていました。紙芝居やミニ映画では、わかりやすく交通ルールを取り入れたものを鑑賞し、楽しく交通安全について学んでいました。



10/16
水曜日

祖母井保育園 避難訓練

祖母井保育園で、火災を想定した避難訓練が行われました。火災発生を知らせるベルが鳴ると、園児らは先生の指示の下、園庭へ逃げ出し、すばやく避難することができました。真岡消防署芳賀分署職員による消火訓練も行われ、消防士がホースで放水する姿に歓声が上がっていました。最後は、年長組の園児らが署員と一緒にホースを握り、放水体験をしました。



10/17
木曜日

認定こども園のぶ幼稚園
サツマイモ掘り

ユートピア農園で、認定こども園のぶ幼稚園の園児らがサツマイモ掘りを行いました。これは5月に年長組の園児らが町青少年クラブ協議会の皆さんの協力の下、植えた苗が生長し、収穫期を迎えたものです。園児らは、一生懸命に掘り起こしたサツマイモを先生に見せたり、大きさや重さを友達と比べたりしながら、収穫の喜びを体験していました。



10/9
水曜日

光の道ネットワーク施設
放送番組審議会

役場会議室で、光の道ネットワーク施設放送番組審議会が行われました。これは、芳賀チャンネルで放送されている番組の放送内容や、番組制作の方法について意見をいただき、放送番組の質を向上させることを目的としています。今回は、芳賀ナビと知恵の環館だよりについて議論が行われました。芳賀チャンネルでは、いただいた意見をもとに、番組制作に取り組んでいきます。



10/10
木曜日

認定ひばりこども園
サツマイモ掘り

認定ひばりこども園の園児らが、サツマイモ掘りを行いました。これは、下高北部環境保全会の厚意により毎年行われています。初夏に「紅はるか」という品種の苗を植え、園児らは収穫を心待ちにしていました。当日は秋晴れの下、たくさんのサツマイモを収穫することができました。顔の大きさにもなるサツマイモも掘り起こされ、歓声が上がっていました。



10/15
火曜日

町農村生活研究グループ協議会
サツマイモ収穫体験

町農村生活研究グループ協議会主催のサツマイモ作り体験で夏に植えた苗が生長し、参加者が収穫を行いました。参加者は同協議会の会員と一緒に、6月の苗植え、夏の草むしり、収穫前のつる切りなどを体験してきました。丁寧に土を掘り、大きく生長したサツマイモを手にする笑顔が浮かべ、「こんなに大きくなるんだね」「来年も参加したい」と話し、収穫の喜びを味わっていました。

TOWN REPORT

《タウンレポート》

WINTER
2019.12



9/29
日曜日

祖母井保育園が
学校奨励賞を受賞

真岡市民会館で、第33回芳賀教育美術展表彰式が行われ、祖母井保育園が学校奨励賞となる下野新聞社賞を受賞しました。祖母井保育園は、34点の作品を出展し9点の作品が芸術祭賞や子ども審査員特別賞など各賞を受賞したことにより、この賞を受けました。見目園長先生は「園児たちが楽しみながら描いた作品がたくさん取ることができ、とてもうれしいです」と喜びの声を上げていました。



10/9
水曜日

ひばりカード協同組合が
芳賀中学校に図書寄贈

ひばりカード協同組合が、ひばり文庫事業として芳賀中学校に図書を寄贈しました。使用済みのひばりカードについているマークは1枚20円分として、学校や福祉施設などの備品購入に使用することができます。この事業は、マークを芳賀町と市貝町の全8小中学校で集め、児童らの読書活動に役立ててもらおう目的で行われます。組合の丸田理事長は「読みたい本を選んで、読書に親しみを持ってほしい」と述べました。